

# ヤマハ発動機 IR説明会

ヤマハ発動機の魅力を2週にわたってお届け！

会社概要と、高収益のコア事業『マリン事業』



**YAMAHA**

*Revs Your Heart*

## 企業目的・ブランドスローガン

# 感動創造企業

世界の人々に新たな感動と豊かな生活を提供する

人々の夢を知恵と情熱で実現し、つねに「次の感動」を期待される企業  
それが、感動創造企業・ヤマハ発動機である。

*Revs Your Heart*

心躍る瞬間、  
そして最高の経験を、  
YAMAHAと出会う  
すべての人へ



# 本日の内容

## 1. 会社概要

## 2. マリン事業の市場、事業戦略

## 3. 配当・株主優待

## 4. まとめ

# 会社概要



(2021年12月末現在)

社名	ヤマハ発動機株式会社
業種	輸送用機器
上場	東京証券取引所(証券コード:7272)
創立	1955年(昭和30年)7月1日
資本金	861億円
代表取締役社長	日高 祥博
従業員数	連結会社計:51,249人
本社	〒438-8501 静岡県磐田市新貝2500
関係会社	連結子会社132社(国内23社、海外109社)
単元	100株



代表取締役社長 日高 祥博



静岡県磐田市本社

## 【格付】

Moody's :Baa1

R&I : A

## 【ESG格付】

MSCI ESG RATINGS **AAA** :AAA (最高位)

CDP **A-**  
DISCLOSURE INSIGHT ACTION

## 【ESGインデックス採用ほか】



FTSE4Good



FTSE Blossom Japan



FTSE Blossom Japan Sector Relative Index



2021 CONSTITUENT MSCI ジャパン ESGセレクト・リーダーズ指数



Sompo Sustainability Index

S&P Japan 500 ESG



健康経営優良法人  
Health and productivity



# ヤマハ発動機のあゆみ

1887年、山葉寅楠が浜松でオルガン修理

1897年、**日本楽器製造** 誕生  
(現在のヤマハ株式会社)



ヤマハ 株式会社



1955年、**二輪車部門**を分離・独立  
(ヤマハ発動機の始まり)

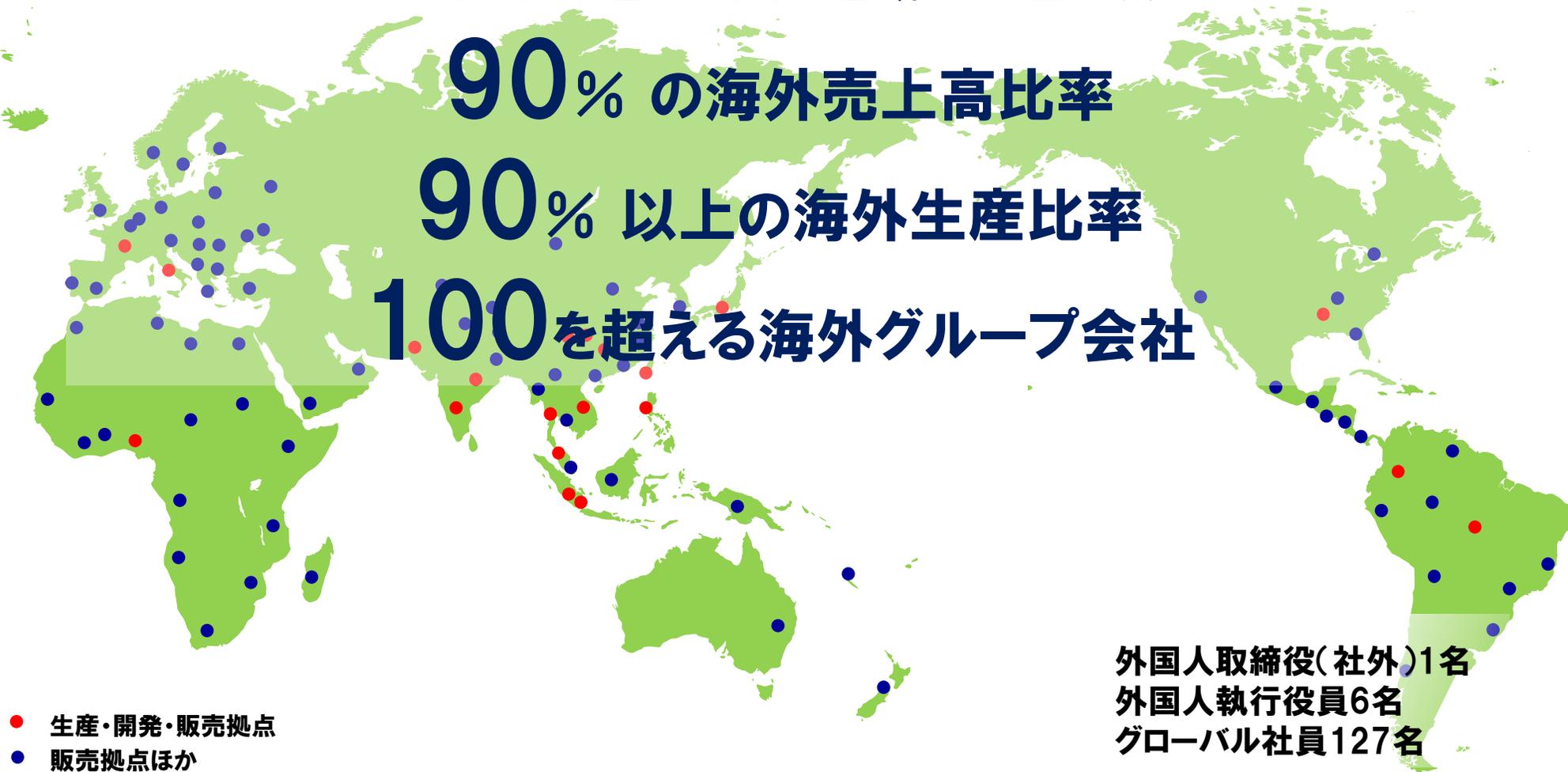


ヤマハ発動機 株式会社



# グローバルな事業展開

**180**を超える国と地域で生産・販売  
**90%**の海外売上高比率  
**90%**以上の海外生産比率  
**100**を超える海外グループ会社



# 多彩な商品展開 ~陸・海・空すべての領域で事業展開~

## ランドモビリティ事業



## マリン事業



## ロボティクス事業



## その他事業



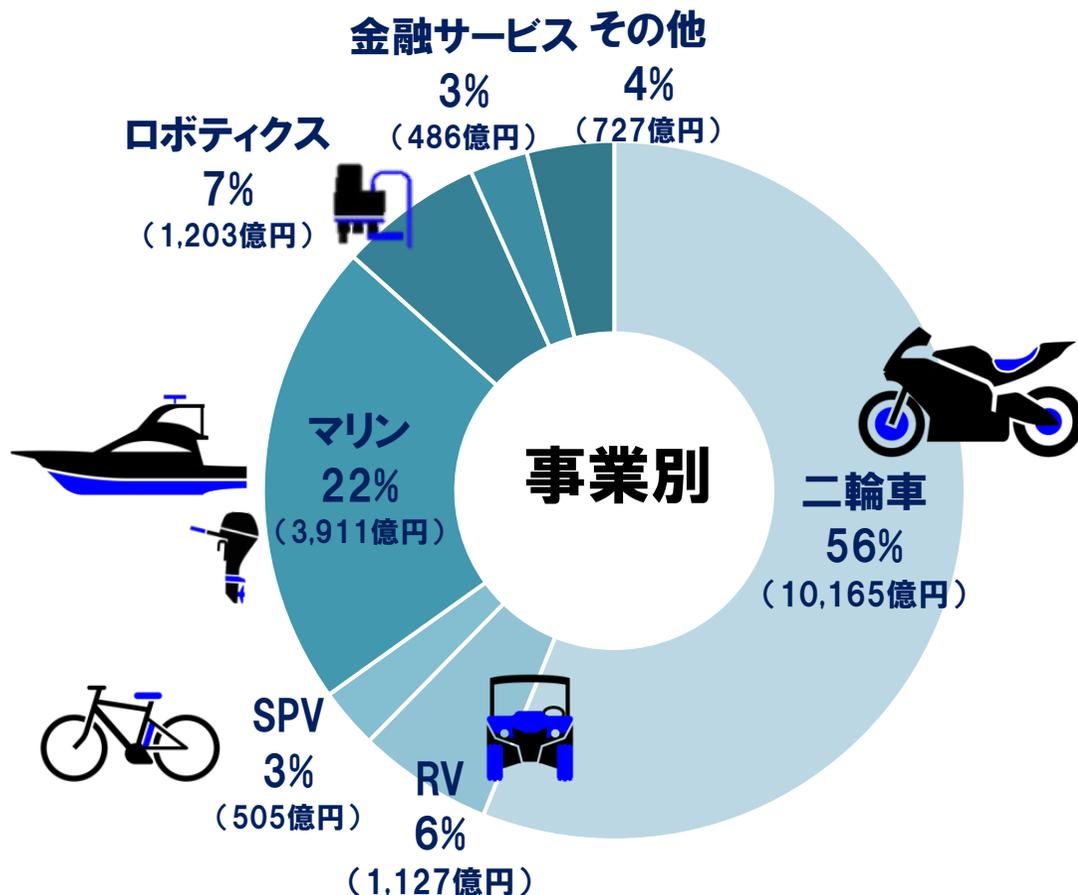
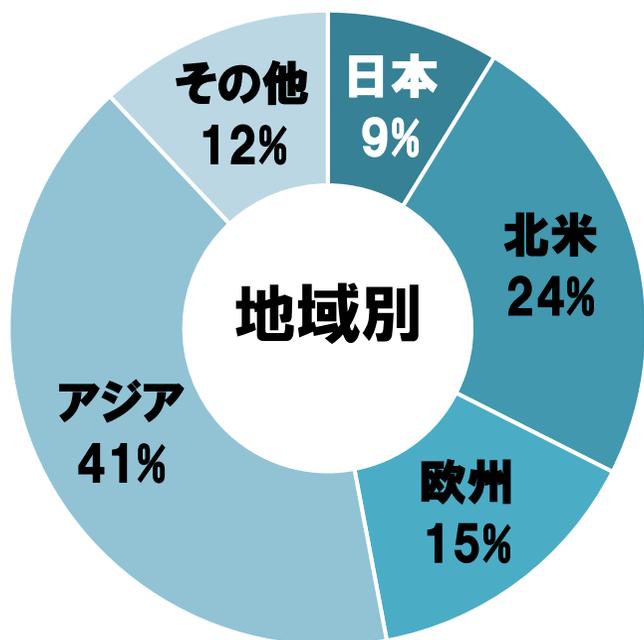
## 金融サービス事業



# 売上構成 (2021年12月期)

## 連結売上高 = 1兆8,125億円

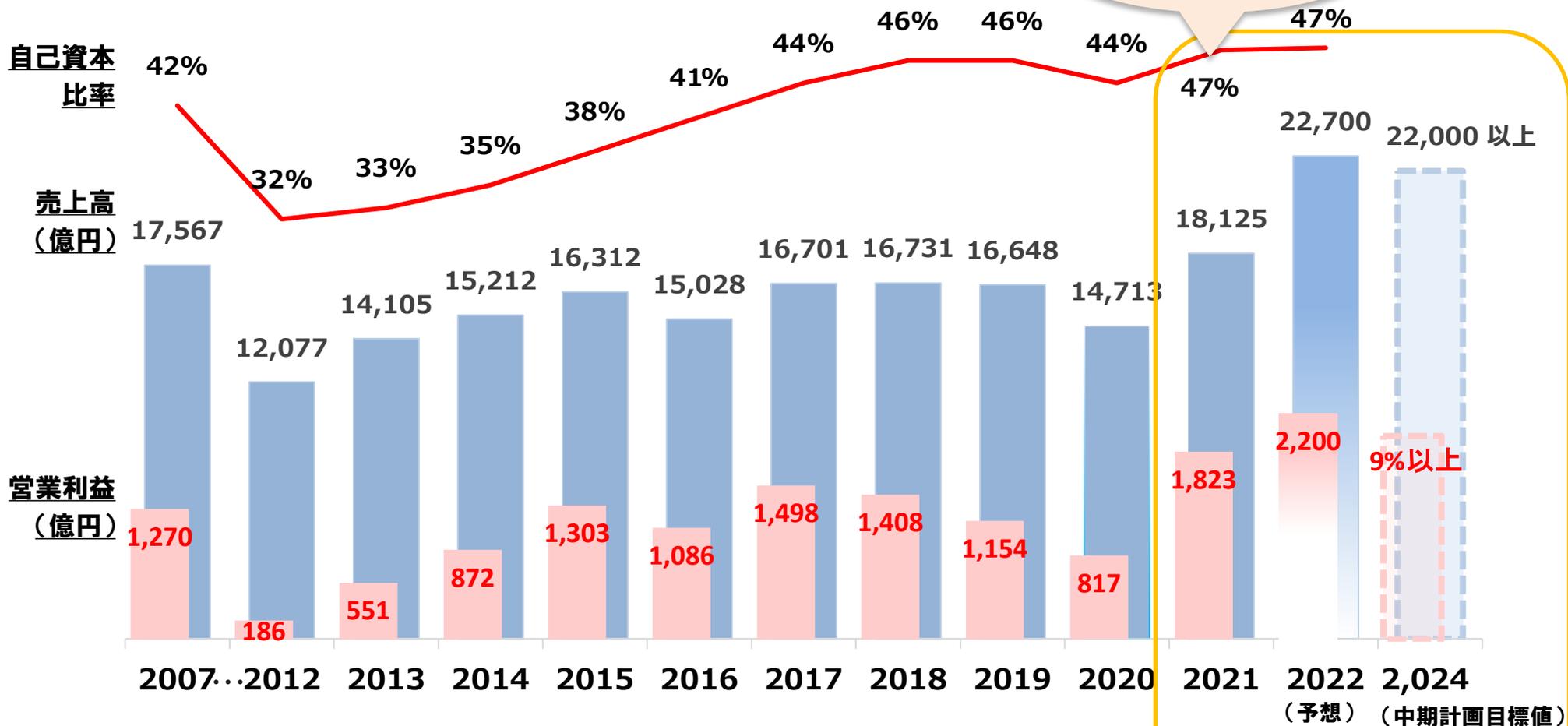
※過去最高



# 業績の推移

※表示されている2014年以前の数字は、  
販売金融に関わる収益・費用の組替を行う前のものです。

過去最高の  
売上高・営業利益達成



ROE(%)	14.2	2.5	12.7	16.2	12.6	12.3	17.6	14.6	11.1	7.5	19.8	-	15%水準
時価総額(億円)		3,313	5,506	8,527	9,583	8,989	12,904	7,540	7,696	7,352	9,542	-	-

# 本日の内容

1. 会社概要
2. マリン事業の市場、事業戦略
  1. マリン事業概要
  2. マリン版CASE
  3. 販売状況
  4. 中期経営計画
3. 配当・株主優待
4. まとめ

# 本日の内容

1. 会社概要
2. マリン事業の市場、事業戦略
  1. マリン事業概要
  2. マリン版CASE
  3. 販売状況
  4. 中期経営計画
3. 配当・株主優待
4. まとめ

Engines

Outboard Motors



Jet



業務からプレジャーまで幅広いラインナップ°

Rigging  
(周辺機器)



Propellers



船外機と組み合わせ幅広い用途への対応

Boats

Sports



Fishing



Pleasure



WV  
(PWCs)



SeaStyle  
(Boat Club)

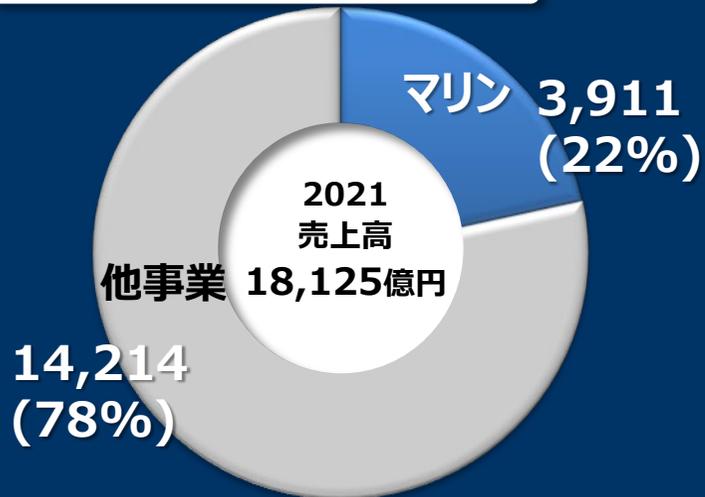
Rentals



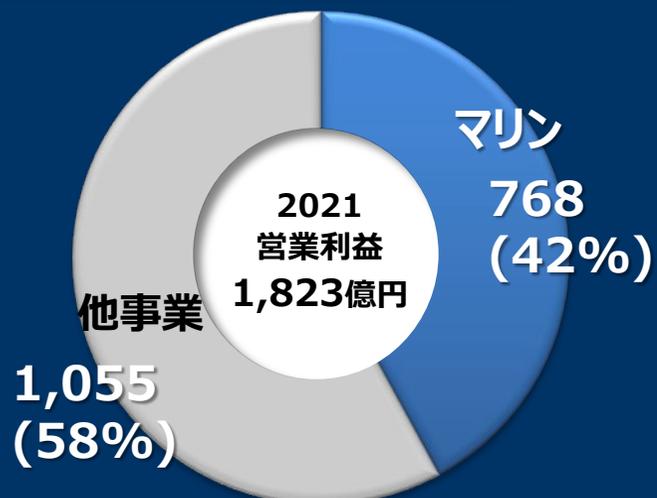
Charters



## YMC売上高

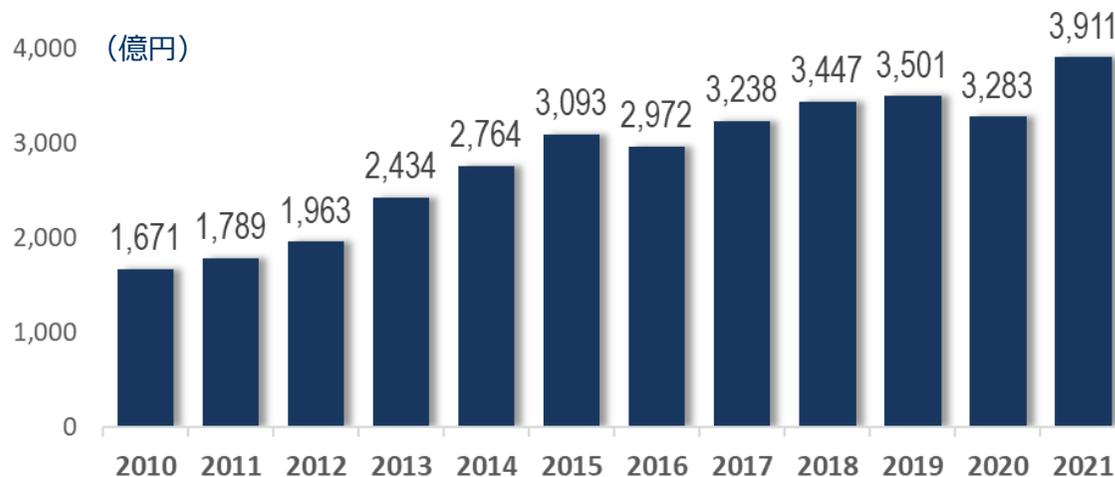


## YMC営業利益

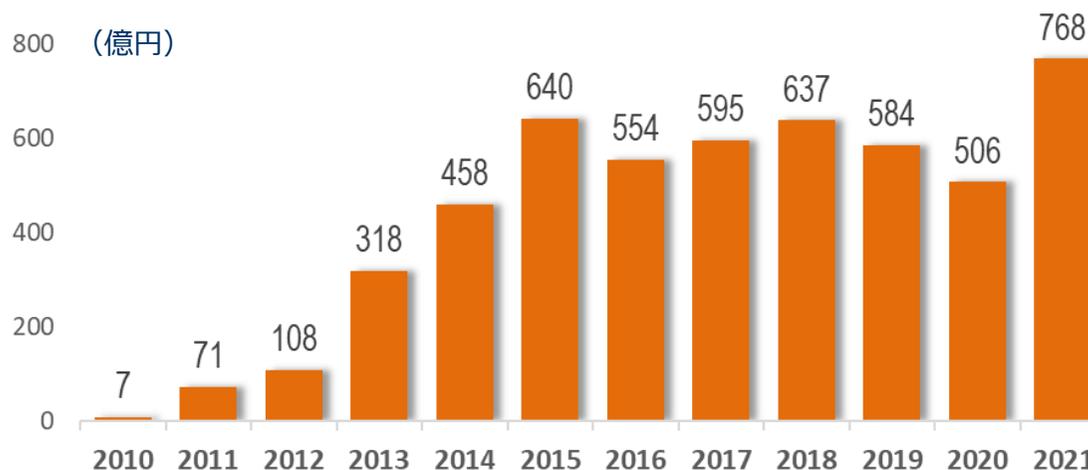


\* 対外公表数値

## 売上高



## 営業利益



## Saltwater Fishing

- 主に外洋での大型魚をターゲットとした釣り



## Family Boating

- 家族で週末、休日にマリンレジャーを楽しむ



## Bass Fishing

- 湖、川でのブラックバスをターゲットとした釣り

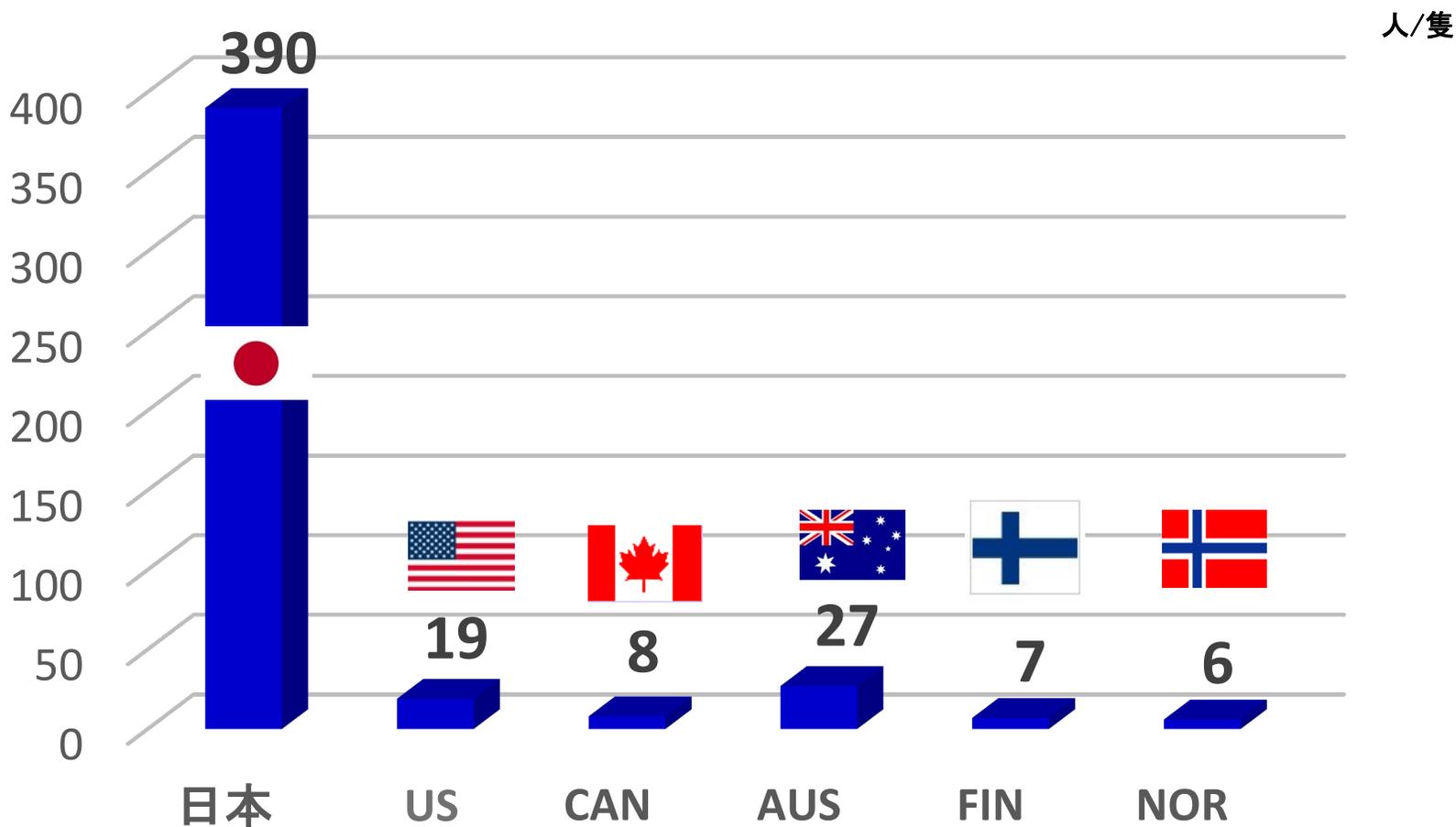


## Freshwater Fishing

- 湖や川を中心に手軽に釣りを楽しむ



- 日本と比較するとボート保有率に大きな差  
USでは約5家族に1隻、北欧/カナダでは2家族に1隻  
マリンレジャー文化の浸透度が非常に高い



## Commercial Fishing

- 盗難対策で取り外して保管
- 可搬性（軽量、持ち運びやすい形状）



## Transportation

- 陸上交通インフラがないエリアでの生活の足
- 遠隔地で使用され整備性が重要



## Recreational Sector

➤ 世界各国でWVをレジャーとして楽しむ



## Commercial Sector

➤ レジャーだけではなく、社会貢献等にも役立っている



Rescue

## Rentals



# 本日の内容

1. 会社概要
2. マリン事業の市場、事業戦略
  1. マリン事業概要
  2. マリン版CASE
  3. 販売状況
  4. 中期経営計画
3. 配当・株主優待
4. まとめ

事業価値

今中期計画

## マリン版CASE

長期

「信頼性と豊かな  
マリンライフの提供」

海の価値をさらに  
高める事業へ

マリン・エクスペリエンス

**Connected (安心)**

◆つながる安心



**Autonomous (安心・快適)**

◆安心・快適なマリンレジャー



前中期

## システムサプライヤー

周辺機器事業の拡大



コア技術の確立  
(推進機・システム)

**Shared (経験)**

◆経験から自己実現へ



**Electric (快適)**

◆より快適なボート操船



エンジンサプライヤー

'21

'24

21年12月26日 プレスリリース

米国・スマートボートテクノロジー企業「Siren Marine」を買収  
～“コネクテッドボート”で、お客さまに安心・快適なマリンライフを提供～

## ◆Siren Marine社 概要



- 2011年創業のマリンコネクティッド企業のパイオニア
- ロードアイランド州ニューポート（IT開発の中心地ボストン近郊）でIoTデバイスやクラウド、スマホアプリを開発



+



- ✓ スマホからボートを遠隔監視&操作
- ✓ 水上オートバイなど他商材への展開
- ✓ ビッグデータによる予防・予見サービス

## 新操船システム「Helm Master EX」



US・欧州等の  
先進国に導入  
(2020年7月～)

- ◆ 1機～多機掛けまで制御／進化するオートパイロット



- ◆ プレジャーボート3モデルに搭載開始 (22年8月～)



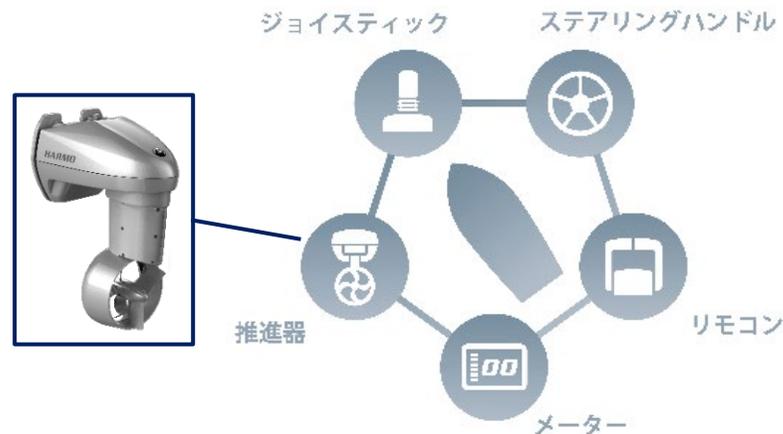
昨年発売開始の  
外観デザインを一新した  
新型V6 / 4.2リッター  
船外機搭載



## 電動推進システム「HARMO」

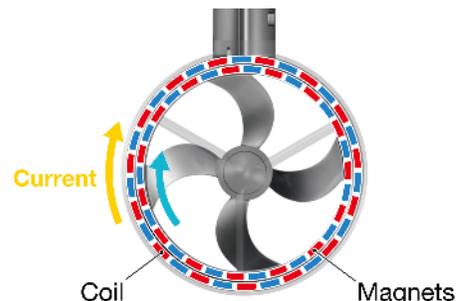
2022年春 欧州で販売開始

- ◆ 電動ならではの静粛性／低速での強い推進力
- ◆ 制御システムとの統合、より快適な操船体験



ユニークなリムドライブ機構

直感的な操船





**CONTROL  
AND  
MANEUVERABILITY**



**WORLD'S FIRST  
FOR SINGLE ENGINE BOATS**

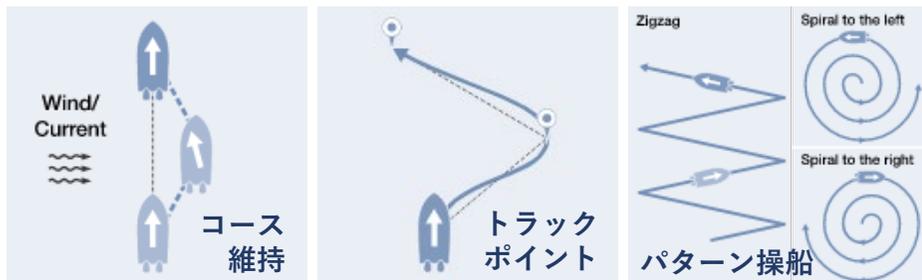


## 新操船システム「Helm Master EX」



US・欧州等の  
先進国に導入  
(2020年7月～)

- ◆ 1機～多機掛けまで制御 / 進化するオートパイロット



- ◆ プレジャーボート3モデルに搭載開始 (22年8月～)



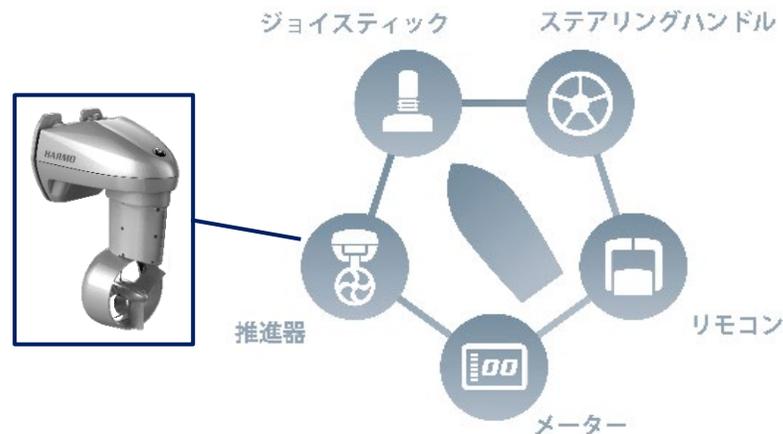
昨年発売開始の  
外観デザインを一新した  
新型V6 / 4.2リッター  
船外機搭載



## 電動推進システム「HARMO」

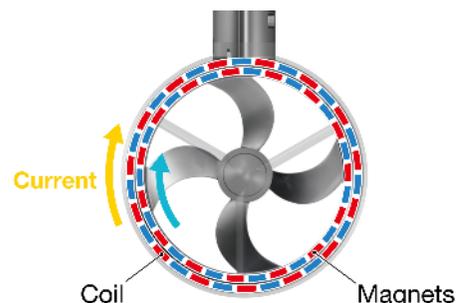
2022年春 欧州で販売開始

- ◆ 電動ならではの静粛性 / 低速での強い推進力
- ◆ 制御システムとの統合、より快適な操船体験



ユニークなリムドライブ機構

直感的な操船





# マリンエクスペリエンスの提供 - Shared 戦略



ボートの維持費・係留費は一切不要、リーズナブルな月会費と毎回の利用料だけで、全国約140カ所のホームマリーナでボート遊びを楽しむことができるマリンクラブ



シースタイルでは、フィッシングやクルージングはもちろん、海の幸を堪能したり観光スポットを散策できるプランもあり、全国の海をさらに身近に満喫できます！



実施マリーナ  
約**30**カ所

ウェーブランナーを楽しめるジェット限定コース！  
ボート免許をお持ちなら全国約10カ所でスポーツボートもレンタルできます。



実施マリーナ  
約**20**カ所

ボート免許がなくてもキャプテン(船長)の操船で海遊びをお楽しみいただけます。

- 約25モデルから選べるクラブ艇。
- ボートの維持費・係留費は一切不要。
- クラブ艇は全艇GPS魚探装備(ボート)&保険加入済み。



全国約**140**カ所  
海外はタイでのご利用が可能！

ご利用可能なマリーナは、ホームページでご確認いただけます。

コース	必要免許	入会金	月会費
シースタイル	2級以上の小型船舶免許 <small>*2級は5海里限定以上です。湖川小出力限定は不可。</small>	¥22,000	¥3,300
シースタイルジェット	特殊小型船舶免許 <small>*入会金には初回ライディングスクール受講料が含まれます。</small>	¥22,000	¥1,650
シースタイルライト	不要 <small>*会員有効期限2年間 *船長費用・オプション費用等が別途必要です。</small>	¥5,500	無料

●税込価格です。●利用料・燃料代は別途必要です。●利用料は使用艇により異なります。

# 本日の内容

1. 会社概要
2. マリン事業の市場、事業戦略
  1. マリン事業概要
  2. マリン版CASE
  3. 販売状況
  4. 中期経営計画
3. 配当・株主優待
4. まとめ

## ▶ 「ボートینگ」なら近場でも楽しめる



バケーションのスケジュール  
がキャンセルに・・・

- ・ 海外旅行
- ・ スポーツ観戦
- ・ ライブイベント
- ・ 食事会

### ニューノーマルによる生活・マインド変化

- ✓ 移動制限・人数制約・密の回避
- ✓ 旅行などの移動を伴うバケーションは制限される
- ✓ マリンレジャーはアウトドア環境でリスク回避
- ✓ ボートینگはファミリーで楽しめる

ボートの  
購入へ

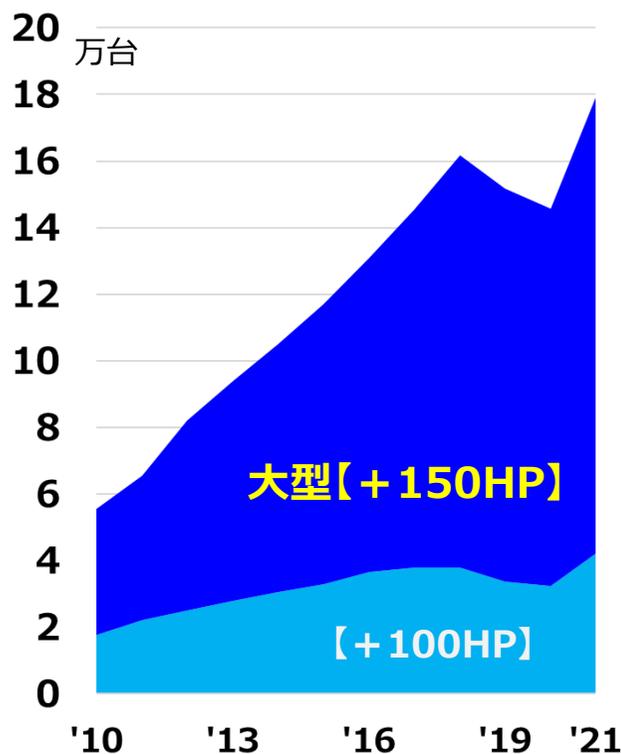


- ✓ 2010年以降続く伸長
- ✓ 様々なシーンで進むボートの大型化
- ✓ ステイケーション需要

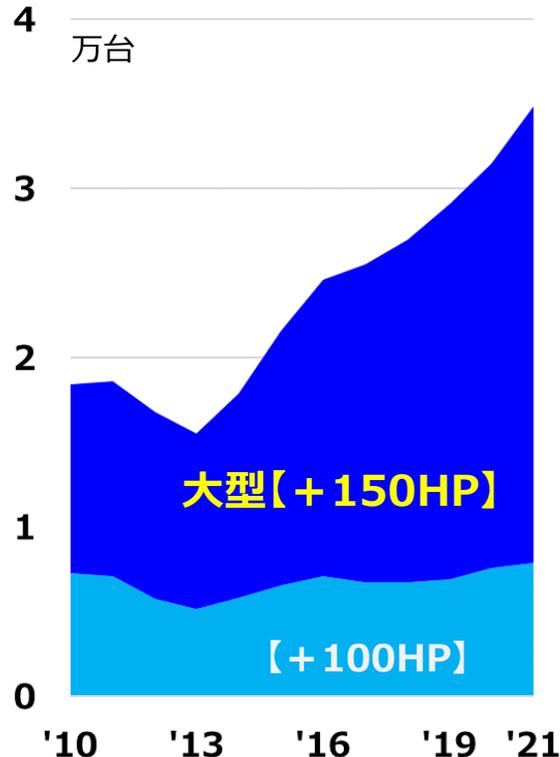


大型船外機 総需要推移

【 米国 】

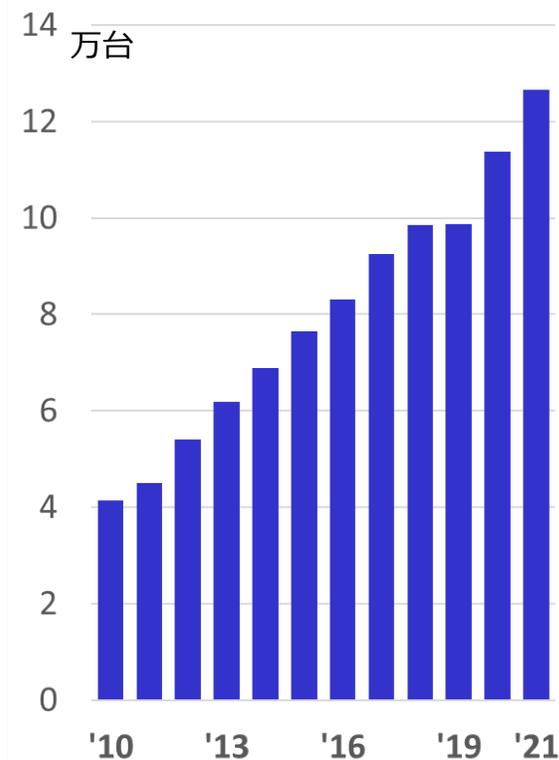


【 欧州 】



大型ボート総需要推移

【 米国 】 20フィート以上



# 本日の内容

1. 会社概要
2. マリン事業の市場、事業戦略
  1. マリン事業概要
  2. マリン版CASE
  3. 販売状況
  4. 中期経営計画
3. 配当・株主優待
4. まとめ

## システムサプライヤーからマリン版CASEへの発展

- ✓ CASE商材による「競争力」と「稼ぐ力」の更なる強化
- ✓ 「戦略的M&A」と「R&D機能の強化」によるスピード開発を進める

## 大型船外機の販売は好調に推移

- ✓ ステイクーションによる先進国需要は継続する見通し
- ✓ 船外機ボートの大型化傾向は継続

### CASE商材・大型船外機ラインナップ強化



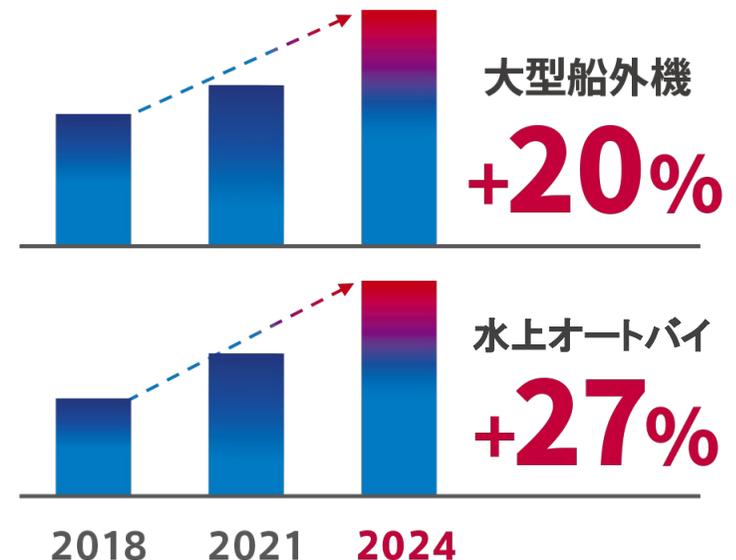
sirenmarine  
The Connected Boat



大型  
販売比率

30%  
に拡大

### 生産能力の増強を継続



# 本日の内容

1. 会社概要
2. マリン事業の市場、事業戦略
3. 配当・株主優待
4. まとめ

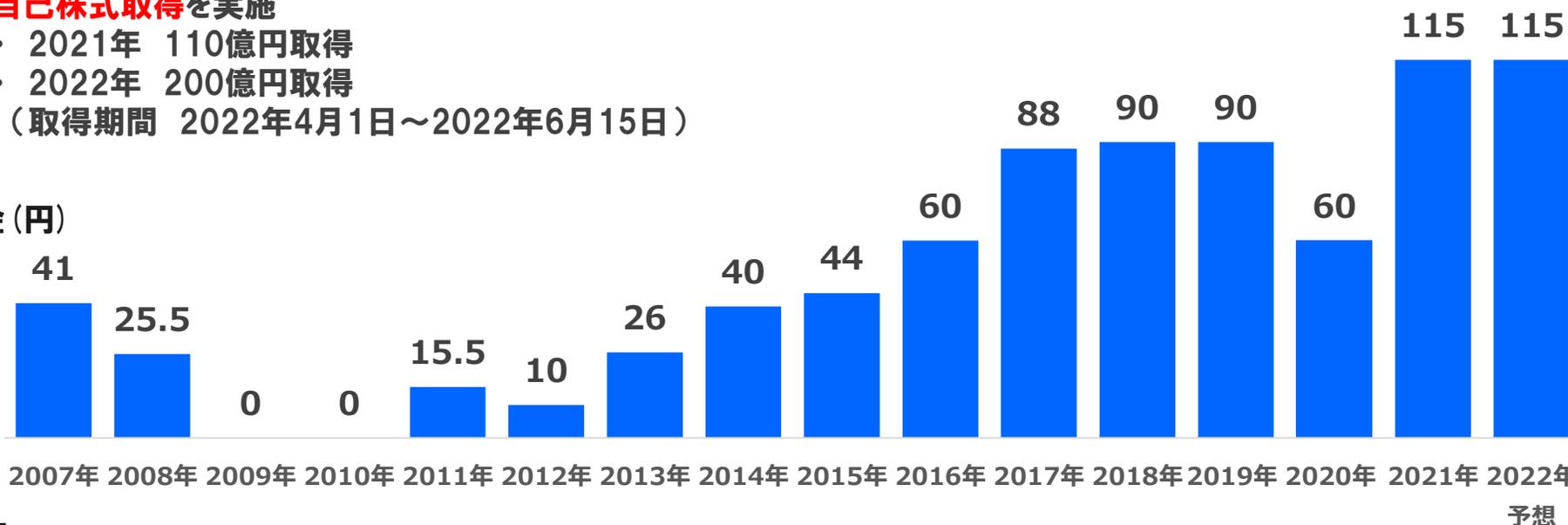
# 株主様への還元

1. 業績の見通しや将来の成長に向けた投資を勘案しつつ、安定的かつ継続的な配当
2. C/Fの規模に応じて機動的な株主還元も実施。  
**自社株買いも含め総還元性向40%(2022-2024年累計)を目安とする**

## 自己株式取得を実施

- ・ 2021年 110億円取得
- ・ 2022年 200億円取得  
 (取得期間 2022年4月1日～2022年6月15日)

配当金(円)



配当性向

年	配当性向(%)	EPS(円)
2007年	16.52	6.47
2008年	394.3	△755.9
2009年	-	55.50
2010年	-	77.23
2011年	20.1	21.45
2012年	46.6	126.20
2013年	20.6	126.2
2014年	20.4	196.06
2015年	25.6	171.89
2016年	33.2	180.84
2017年	30.2	290.93
2018年	33.7	267.35
2019年	41.5	216.83
2020年	39.5	151.89
2021年	25.8	445.67
2022年	27.0	425.15

# 株主優待

1,000 P



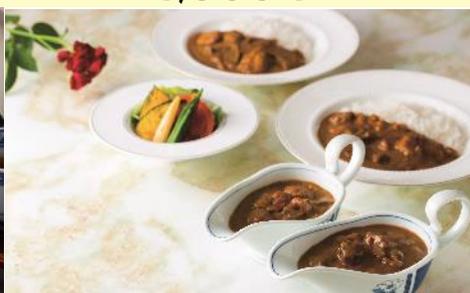
2,000 P



3,000 P



4,000 P



## 体験型商品



## 本社・グループ会社所在地の名産品 体験型の商品をご用意！

### 株主優待対象者様

12月31日時点の株主名簿に記載又は記録された  
1単元(100株)以上の株式を保有の株主様

### 優待内容

保有株式数・保有期間によりポイントを進呈し、  
ポイント数に応じて、優待品の中から好きな商品  
をお選びいただけます。

### 株主優待ポイント

保有株数 / 期間	3年未満	3年以上
100株以上500株未満	1,000	2,000
500株以上1,000株未満	2,000	3,000
1,000株以上	3,000	4,000

# 本日の内容

1. 会社概要
2. マリン事業の市場、事業戦略
3. 配当・株主優待
4. **まとめ**

## まとめ

- 1. ヤマハ発動機は、幅広い商品を世界中で展開し、過去最高の売上高・営業利益更新の見通し**
- 2. 高収益体質のマリン事業では、今後も安定的な市場成長が見込める。  
マリン版CASE戦略で提供価値を拡大させていく。**
- 3. 業績の見通しや将来の成長に向けた投資を勘案しつつ、安定的かつ継続的な配当を実施**



ヤマハ発動機株式会社  
(東証プライム 7272)

# メール配信サービス、IRサイトのご案内

## 投資家向けサイト

決算報告や財務データ、IRカレンダーをはじめ、統合報告書などみなさまに役立つ情報を掲載しています。

<https://global.yamaha-motor.com/jp/ir/>



## IRメール配信サービス

当社IRに関する情報について、ご登録いただいたメールアドレス宛にお知らせします。

<https://global.yamaha-motor.com/jp/ir/mail/>



# 2022年経営業績（年間予想）

**2022年業績：売上高 2兆2,700億円 / 営業利益 2,200億円に上方修正**

（億円）	2019年 実績	2021年 実績	2022年 前回予想	2022年 今回予想	前年比
売上高	16,648	18,125	22,000	22,700	125%
営業利益	1,154	1,823	2,000	2,200	121%
営業利益率	6.9%	10.1%	9.1%	9.7%	-0.4pts.
経常利益	1,195	1,894	2,100	2,330	123%
当期純利益	757	1,556	1,450	1,630	105%
（\$・€）	109・122	110・130	127・134	132・137	
（\$/IDR・BR\$）	14,087 3.9	14,236 5.4	14,700 5.2	14,784 5.2	

※ 親会社株主に帰属する当期純利益

## 2023年見通し

⊕ 原材料費・海上運賃の高騰は一服    ⊖ 長引く半導体等部品調達課題、グローバル景気後退懸念

# 株価の推移 2007－2022年

株価(終値)3,320円 / 配当利回り 3.46% / PER 6.95倍



株主様との関係をさらに強化し、

当社のことをより深く知っていただくためのファンクラブ



## ■会員特典

### ・イベントへのご招待

ボート体験クルーズや二輪車/船外機工場の見学会、  
経営層との意見交換会、  
製品の共創型クリエイティブイベントなど

### ・会員限定メールマガジンの購読

### ・会員限定のグッズ販売など



2019年4月「Sea-Style」説明会  
&東京ベイクルージング

## ■クラブ会員数

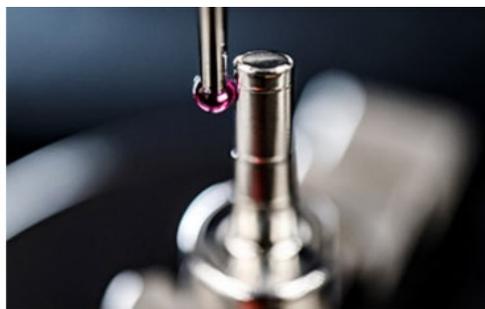
約9,000名

※2022年7月30日現在

## ■主な入会条件

毎年6月末・12月末時点で、

ヤマハ発動機の株式を100株以上保有していること



2021年10月1日  
ブルーボトルコーヒーの風味を支える「緑の  
下の力持ち」

メールマガジン



SR400ロゴ刻印 ロックグラス